

令和7年度

徳山高専テクノ・アカデミア事業計画

徳山高専テクノ・アカデミアは、会員企業と徳山高専との緊密な交流による相互発展を図ると共に、地域産業と地域社会の振興に寄与します。

- ① テクノ・アカデミア事業を充実し、会員企業との連携強化を図る。
- ② テクノ・アカデミア会員企業を中心として地元企業の皆さんのニーズの把握に努め共同研究、研究会活動、人材養成活動に注力する。
- ③ 出前授業・公開講座支援活動、人材育成活動等を行うとともに、産学連携によるキャリア教育や技術革新等に伴う教育高度化を充実、人材還流支援活動を行い、地方創生貢献の一翼を担う。

事業計画の内容

1. 会員企業と徳山高専の連携強化、共同研究開発の強化（強化事業）

- (1) 総会／特別セミナー／キャリア・デー
- (2) 企業訪問と情報交換
- (3) 技術相談（アカデミア相談窓口）
- (4) 高専機構企画コンテスト等〔企業連携型〕への会員企業参画に係る助成
- (5) 企業提案型「テクノ・アカデミア共同研究開発への助成」
- (6) 産学連携研究会活動の助成

2. セミナー・人材養成活動（地域生涯学習による人材育成活動）

- (1) 技術セミナー
- (2) 人材養成講座
- (3) 地域生涯学習、地域振興への貢献事業
- (4) 留学生支援・国際交流化教育支援

3. 徳山高専への支援（産学連携教育・研究支援活動）

- (1) 学会での発表・海外インターンシップへの旅費等助成
- (2) 各種コンテストへの助成
- (3) ものづくり活動等への助成
- (4) 徳山高専卒業生・修了生の還流就業支援等（地元企業とのマッチング支援）
- (5) 産学連携に繋げる「研究シーズブラッシュアップ」制度の活用
- (6) 徳山高専の教育高度化支援

1. 会員企業と徳山高専の連携強化，共同研究開発の強化

(強化事業)

総会、交流会、企業訪問交流などによる積極的な交流強化を通じて、互いの情報を交換し、専門知識を深め、会員企業と徳山高専の相互発展をめざす。

(1) 総会／特別セミナー／キャリア・デー

各企業の経営者・実務担当者と徳山高専教職員間において、テクノ・アカデミアの活動状況や各企業の抱える問題、あるいは成果事例の報告などをもとに、相互交流を促進するための情報交換を図る交流会等を企画します。また、社会動向に応じた社会的課題や技術的課題等について特別セミナーとして情報を提供し、会員企業の持続的発展や企業力の向上に努めます。

さらに学生のキャリア教育の一環として、地元企業の活動を広く周知する徳山高専キャリア・デーを本校キャリア教育・学習支援室他と共催で実施します。

また、高専機構主催の『高専スタートアップ（起業）支援プロジェクト』の企業連携型アイデアソン（地域・企業課題に学生と企業が連携して取り組む）や、企業連携を目的としたイベントで会員企業参画に係る諸経費に対して助成します。

令和7年	6月9日	：総会と講演会
	8月・9月	：第1回特別セミナー
	10月・11月	：第2回特別セミナー
	11月19日	：キャリア・デー（企業活動の紹介）

(2) 企業訪問と情報交換

徳山高専の教員、産学官連携コーディネーターが会員企業を訪問し、情報交換をする中で、その企業の抱えている課題・問題点・ニーズなどを伺い、解決策を探ります。これに限らず、受け入れを希望される会員企業は随時「アカデミア相談窓口」へご連絡下さい。

テクノ・リフレッシュ教育センター参事は以下のとおりです。

なお、参事の連絡先一覧は「徳山高専テクノ・アカデミア会員名簿」の相談窓口欄に記載されています。

機械電気工学科	：三浦 靖一郎	情報電子工学科	：原田 徳彦
土木建築工学科	：目山 直樹	一般科目	：伊藤 祐太
産学官連携コーディネーター	：上 俊二，今野 良治		

(3) 技術相談（アカデミア相談窓口）

会員企業は、下記のような諸々の事項について解決を図りたい場合、徳山高専の総務課内の「アカデミア相談窓口（地域連携推進係）」まで、お気軽にご連絡下さい。

- ・講演会・研修会・講習会等の開催に関する要望
- ・企業内における問題解決や共同研究等の相談

（４）高専機構企画コンテスト等〔企業連携型〕への会員企業参画に係る助成

企業連携型アイデアソンをはじめ社会実装教育に資するコンテストにおいて、会員企業と徳山高専の学生が参加（提案）することを推進するため、その活動資金を助成します。

（５）企業提案型「テクノ・アカデミア共同研究開発への助成」

会員企業と徳山高専の教員が共同研究の契約を締結した際に、活動資金として１件当たり４０万円を上限として助成します。また、テクノ・リフレッシュ教育センター施設をテクノ・アカデミア会員企業と研究活動で使用する場合、施設使用料の半額を助成します。

*** 独立行政法人国立高等専門学校機構「共同研究」制度の活用**

- ・企業等の課題について高専教員と対等の立場で研究開発を行う「共同研究」。
- ・研究員を派遣する共同研究（派遣型）の場合には研究指導料（２１万円／半年）が必要。

（６）産学連携研究会活動の助成

徳山高専の複数の教員と複数の会員企業を中心に研究会活動を開催する場合、活動資金として１件当たり１０万円を上限として助成します。これは、互いの立場を越え産学で知恵を出しあい、新しい研究課題を見出し、その解決を目指す産学連携研究会活動です。

２．セミナー・人材養成活動（地域生涯学習による人材育成活動）

技術セミナー、人材養成講座等を通じて、会員企業の中堅技術者の専門知識を深めるとともに、若手技術者の技術力向上を図ります。また、企業の持続的発展や企業力の向上に資することを目的とし、社会動向に応じた特別セミナーを開催します。なお、開催日時・内容については一部変更することがあります。

（１）技術セミナー

企業において現在必要とされる、または今後必要とされると想定される専門知識や技術を修得・実習して頂くため、専門的な技術セミナーを開催します。

（２）人材養成講座

若手技術者の人材養成を目的とした講義・実習等を企画・実施します。また、中堅技術者に対するリカレント教育について企画・実施を行います。

（３）地域生涯学習、地域振興への貢献事業

小・中学生を対象にした体験教室、実験教室を通して小・中学生の理科離れを防ぐと共に高専教育への理解を深めます。その際、駅ビル交流室等を活用した活動への支援を実施します。

また、山口県東部地区を中心とした山口県全域対象の地域住民や企業に対し出前授業・公開講座メニューをプラットフォームの形で提供し、地域住民の生活・文化レベルの向上や企業活動の活性化に貢献することを目的として実施する「出前授業・公開講座プラットフォーム」への支援（１件当たり１万円）も実施します。

(4) 留学生支援・国際交流化教育支援

徳山高専に編入学した世界各国の留学生の支援並びに留学生との交流による国際交流化に対する教育・活動支援を行います。

3. 徳山高専への支援（産学連携教育・研究支援活動）

徳山高専の発展は優れた人材を輩出することが根幹です。そのことが、ひいては地元の産業振興にもつながるとの考えから、次の支援を行います。

(1) 学会・海外インターンシップ旅費等助成

専攻科生への学会発表旅費及び参加費助成、海外インターンシップ旅費助成、本科・専攻科生への国際交流費等を助成します。

(2) 各種コンテストへの助成

ロボコン、プロコン、デザコンの活動（材料費や設備費、旅費等）を支援します。

(3) ものづくり活動等への助成

学生が出場・提案する多様なコンテスト・コンペティションへの出場に係る諸経費、旅費等を助成します。少数又は新興分野のコンテストで助成規定等が未整備（部や同好会等もなく各種支援が無い状況にあるもの）な活動を支援します。

(4) 徳山高専卒業生・修了生の還流就業支援等（地元企業とのマッチング・交流支援）

各種企業情報の提供を通じた徳山高専卒業生・修了生の帰郷就労、地元への貢献活動への支援と、アカデミア会員企業内外の徳山高専卒業生・修了生に対する徳山高専、及び徳山高専テクノ・アカデミア会員企業との交流促進、イベント・講座への参加を促進させます。

(5) 産学連携に繋げる「研究シーズブラッシュアップ」制度の活用

テクノ・アカデミア共同研究開発に繋げるために企業ニーズにマッチングしそうな高専教員シーズに対して高専教員への研究をブラッシュアップするための研究資金を1件当たり40万円を上限として助成します。

(6) 徳山高専の教育高度化支援

徳山高専の特色ある地域貢献・地域密着型の出前授業及び公開講座等へ助成します。

また、学生と会員企業の特徴ある連携事業、高度化教育活動やその導入促進、導入された機器等の稼働に係る諸経費・利活用策・維持費用等を助成します。